

事業所名	グループホーム 青い鳥
日付	2009/2/19
評価機関名	特定非営利活動法人 高齢者・障害者生活支援センター
評価調査員	介護支援専門員・介護福祉士・認知症ケア専門士 ・社会福祉主事 主任介護支援専門員・介護福祉士
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る (改善状況のコメントがあります! ※)	

1. 評価結果の概要

<p>講評</p> <p>全体を通して（特に良いと思われる点など）</p> <p>施設の近隣には畑や民家があり、近隣との語らいの中から地域との一体化を感じさせられる施設です。施設の中ではスタッフと入居者さんたちの笑い声や歌声が心地よく聞こえて来て、暖かい家庭のぬくもりが伝わって来ました。施設理念である「その人らしく、家庭の延長として過ごしていただきたい」の言葉通り入居者さんの笑顔が印象的でした。</p> <p>その中でも特に良いと思われる点は、</p> <p>① 理念を全ての職員が理解して、個々の生き方を大切に日々のケアに取り組んでいます。</p> <p>② 昔の生活を大切にされた動作(男性を尊び、女性を労わる)が施設の中に定着され、指示命令ではないが、違和感なく平穩に日々の生活に生き甲斐を見つけて出されていました。</p> <p>③ その人の培ってきた経験や趣味を活かし、日常生活の中で生き甲斐が見つけれられるよう支援されています。</p>
<p>特に改善の余地があると思われる点</p> <p>研修体制の充実により、今一層の質向上への継続的な取り組みを期待しております。また、運営推進会議の定期的な開催を活かした取り組みにより、地域との関係づくりを深めるよう期待しております。</p>

2. 評価結果 (詳細)

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有	○	
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
	理念である「その人らしく、家庭の延長として過ごしていただきたい」を肌で感じられる暮らしのお手伝いをさせていただき、家族との「和」を大切に理解を深め合いながら地域に溶け込んだホームを目指している。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	○	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	○	
4	建物の外回りや空間の活用	○	
5	場所間違い等の防止策	○	
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
	入居者さんに寄り添える会話を心掛けて支援している。また、花を生けたり、散歩をすることにより常に落ち着いて過ごせるような環境づくりに取り組んでいる。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映	○	
7	個別の記録	○	
8	確実な申し送り・情報伝達	○	
9	チームケアのための会議	○	
10	入居者一人ひとりの尊重	○	
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ	○	
12	入居者のペースの尊重	○	
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	○	
14	一人ですることへの配慮	○	
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫	○	
16	食事を楽しむことのできる支援	○	
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○	

III ケアサービス (つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○	
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援	○	
20	プライドを大切にされた整容の支援	○	
21	安眠の支援	○	
22	金銭管理と買い物の支援	○	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	○	
24	身体機能の維持		○
25	トラブルへの対応	○	
26	口腔内の清潔保持	○	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	○	
28	服薬の支援	○	
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	○	
30	家族の訪問支援	○	
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
	入居者のペースに沿った自立した生活支援を心がけ、介護の基本を大切にしながらプライバシーの保護に努めている。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映	○	
32	災害対策		○
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○	
34	家族への日常の様子に関する情報提供	○	
35	運営推進会議を活かした取組		○
36	地域との連携と交流促進	○	
37	ホーム機能の地域への還元	○	
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
	どんな些細なことでも家族との話し合いの場を持つように心掛けて、家族に対しても「お元氣コール」により施設との一体感を持って頂く様にしている。また、日々の業務においても気付きを活かして、サービスの質向上に努めている。		